

レジメンcode:	C35-37
適応がん種:	非小細胞肺癌
レジメン名:	Atezolizumab+Bv+PTX+ CBDCA
間隔:	3週間

備考
----

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	テセントリク	1200	mg/body	点滴[*1]	d1
Bv	ベバシズマブ(アバストン)	15	mg/kg	点滴[*2]	d1
PTX	パクリタキセル(タキソール)	200	mg/m <sup>2</sup>	点滴(3時間)	d1
CBDCA	カルボプラチナ(パラプラチ)	6	AUC	点滴(1時間)	d1

\*Atezolizumab+Bv+PTX+ CBDCA導入療法4~6サイクル実施後、C35-38 Atezolizumab+Bv維持療法に移行すること。

#### day1【ケモセーフ使用】

- 1) 生食 50ml 1 本  
ルート確保
- 2) テセントリク 1200 mg/body  
生食 250ml 1 本  
(インラインフィルター必須)  
主管① 点滴 初回60分  
2回目以降30分[\*1]
- 3) 生食 50ml 1 本  
主管② 15 分
- 4) ベバシズマブ(アバストン) 15 mg/kg  
生食 100ml 1 本  
主管③ 点滴 初回90分  
2回目60分  
3回目以降30分[\*2]
- 5) ファモチジン 20mg 1 A  
デキサート 6.6mg 3 V  
ポララミン 5mg 1 A  
生食 50ml 1 本  
主管④ 点滴 15 分
- 6) アロカリス 235mg 1 V  
パロノセトロン 0.75mg 1 V  
生食 50ml 1 本  
主管⑤ 点滴 30 分
- 7) パクリタキセル(タキソール) 200 mg/m<sup>2</sup> 【ケモセーフ使用】  
ブドウ糖液5% 500ml 1 袋  
主管⑥ 点滴 3時間 インラインフィルター必須
- 8) カルボプラチナ(パラプラチ) 6 AUC 【ケモセーフ使用】  
生食 250ml 1 袋  
主管⑦ 点滴 1時間

## フラッシュ

〈所要時間 初回	約8時間〉
〈2回目	約7時間〉
〈3回目以降	約6時間30分〉

\*インラインフィルター(0.2~5 μm)を使用する。

\*テセントリク調製時には、生理食塩液以外は使用しないこと。

\*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

\*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

\*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。

〈国際共同第Ⅲ相試験 IMpower150試験〉

観察項目	治療開始前	治療サイクル (3週間間隔投与を1サイクルとして)															治療終了	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
EGFR遺伝子変異、 ALK融合遺伝子	○																	
血清学的検査 (HIV、HBV、HCV)	○																	
腫瘍評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	
ECOG PS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
バイタルサイン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12誘導心電図	○																	
体重	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
身長	○																	
血液学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
血液生化学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
血液凝固系検査 PT(INR)	○																	○
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
血清妊娠検査	○																	
甲状腺ホルモン検査 (TSH、FT3、FT4)	○	○				○				○				○			**	○

\*48週までは6週毎、その後は9週毎 \*\*4サイクル毎

バイタルサイン:脈拍数、呼吸数、血圧及び体温

血液学検査:赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数及び分画(好中球、好酸球、リンパ球、単球、好塩基球、他の細胞)、血小板数

血液生化学検査:グルコース、BUN又は尿素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、マグネシウム、クロール、重炭酸塩又は総CO<sub>2</sub>、カルシウム、リン、総ビリルビン、ALT、AST、アルカリホスファターゼ、LDH、総蛋白、アルブミン

尿検査:尿比重、尿pH、尿糖、尿蛋白、尿ケトン、尿潜血

\*上記項目以外にも、ACTH、血中コルチゾールの検査も定期的に行うこと。